



The Supporters Times

サポーターズタイムズ



衆議院議員 秋葉賢也 政策・活動レポート

東北の空を、世界の空へ。～仙台空港の更なる活用について～



仙台空港は、1964年の供用開始以降、東北における交流人口拡大の拠点となっています。

2011年には東日本大震災という未曾有の困難に直面致しましたが、その後、復興のシンボルとして、2016年から国管理空港の民間委託による運営を日本で初めてスタートさせました。

その運営を担う仙台国際空港(株)は、2019年度には過去最高となる「旅客数 約371.8万人」を記録するなど堅調な経営を続けていましたが、コロナウイルス感染症の影響により、旅客数が2011年度を下回る水準まで落ち込むなど、極めて厳しい状況下に置かれておりました。

(参考)仙台空港の旅客数 2011年度:約184.6万人 2020年度:約121.8万人

このような中でも、仙台国際空港(株)は、国の支援制度等を活用し、需要回復期を見据えた設備投資を着実に実施してまいりました。また、地域の皆様のご理解・ご協力によって、2021年には運用時間の延長(22:00迄)も実現しました。

実際に需要回復の兆しが出てきた際には、国の支援制度を活用しながら、同社が中心となって空港で働く企業の合同説明会を実施するなど、飛行機の運航に不可欠な空港スタッフの確保にも取り組んでまいりました。

こうした戦略的な取組によって、一時期は完全に止まってしまっていた国際線の定期便が週22便(コロナ前比約9割)まで回復するなど、足元の状況は着実に改善しております。これにより、2023年度には5期ぶりの黒字を達成するという見通しが示されているところです。

このように、明るい兆しは見えてきておりますが、私は、仙台空港のポテンシャルを鑑みれば、更なる高みを目指すことができるのではないかと考えております。

現在の国際線の定期便は、中国、韓国、台湾といった、東アジアに集中しています。さらに今後はバンコクやベトナムへの就航も視野に入ってきています。しかしながら、時差が殆ど同じ地域からの便だけでは、就航希望時間が同じような時間に集中してしまうため、いずれ増便にも限界がきてしまいます。かつて仙台空港には、ホノルル便が就航していたこともありましたが、ヨーロッパへのチャーター便強化をはじめ、アジア圏に留まらず世界全体を視野に入れた就航を目指していくべきです。

また、世界に誇れる美しい風景が数多くある東北を巡る上で最適な空港に就航している定期便が、一部の地域からのものに集中してしまっている状況は、観光施策の観点からも非常にもったいないと思います。

さらに言えば、わが国は「2030年の訪日外国人旅行者数6000万人」という政府目標を掲げておりますが、訪日客が首都圏空港に集中してしまっている今のままでは「オーバーツーリズム」にもつながりかねません。こうした観点からも、地方空港である仙台空港のゲートウェイ機能強化は不可欠であり、仙台空港はその役割を全うするため積極果敢に挑んでいかなければなりません。

わが「ふるさと」である東北の美しい空が、より多くの世界の空と繋がっていけるよう、全力で取り組んでまいります。

衆議院議員 秋葉賢也

確かな実現力! 秋葉賢也は走り続けます!!

日本の安全保障の基盤を強化

防衛生産基盤強化法 成立!

秋葉(前)党領土特別委員長は、中国海警局の海警による日本領海への侵入や北朝鮮による核ミサイル開発等、日本の安全を脅かす事態を目の前にし、防衛力基盤強化の必要性を訴えてきました。令和5年通常国会では、わが国の防衛力の基盤となる防衛生産・技術基盤の強化を目的とした『防衛省が調達する装備品等の開発及び生産のための基盤の強化に関する法律(『防衛生産基盤強化法』)』が成立。わが国の安全保障の基盤強化を図ります。

防衛生産基盤強化法 成立の背景

わが国を含む国際安全保障環境の複雑化と防衛装備品の高度化に伴い、わが国の防衛装備品の適格な調達を確保し、国家安全保障を実現するために、装備品製造事業者の装備品等の開発及び生産の基盤強化が不可欠となった。

財政支援

防衛装備品の安定的製造やサイバーセキュリティの強化、また製造工程効率化に取り組む企業について、政府が財政支援を行う。



装備移転円滑化のための支援

安全保障上の観点から適切な装備移転を実現する為、防衛大臣の求めに応じ、移転対象品の仕様・性能について調査を行う場合、政府が経費を助成するための基金を新設する。

国有化

防衛装備品事業者の事業継続が困難になった場合、当該事業者の施設や設備を一時的に国が取得(国有化)。

ポイント / 防衛生産基盤強化法

情報保全

防衛整備品に関する秘密の漏出に対し、1年以下の拘禁刑又は50万円以下の罰金を科す。

健康日本 (第三次) 策定されました!

厚生労働副大臣在任中「健康寿命の延伸」に尽力した秋葉代議士。平成25年から、政府は、国民が心豊かで健康な生活を持続できる社会を実現する為、『健康日本21(第2次)』という国民健康づくり運動を展開し、令和6年度からは、以下の通り、目標を更新した『健康日本21(第3次)』が実施されます。以下、一部を掲載。

適正体重 BMI20以上25未満(65歳以上)

第2次 目標値 60.3% **UP!** 第3次 目標値 66.0%

65歳未満はBMI18.5%以上25%未満(目標値)

1日の平均歩数 単位(歩)

第2次 目標値 6278 **UP!** 第3次 目標値 7100 **約1000歩増加**

賃上げ率 春闘の賃上げ率

2012年度最終集計 1.72% **UP!** 2015年度最終集計 2.20% **17年ぶりの高水準**

1日の野菜摂取量 単位(グラム)

第2次 目標値 281 **UP!** 第3次 目標値 350 **約130g増加**

企業収益 四半期

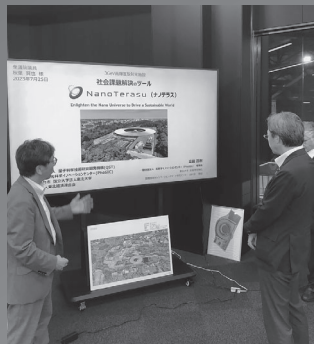
2012年10-12月期 12.4兆円 **UP!** 2015年4-6月期 19.2兆円 **2014年度は過去最高水準**



24年4月
運用開始予定

次世代放射光施設〈ナノテラス〉

秋葉代議士の地元・仙台市に建設中の『次世代放射光施設(ナノテラス)』が、いよいよ来年4月から運用を開始する予定です。政府も、官民地域パートナーシップによる『ナノテラス』の推進を確かなものにするため、文部科学省予算5716百万円(22年度 2199百万円)を投じ、財政面からサポートしています。東北経済連合会の試算では、**10年間で1.9兆円**の経済効果が見込まれています。秋葉代議士は、地元で建設された『ナノテラス』を訪問し、高田昌樹理事長、内海渉整備開発センター長から『ナノテラス』の魅力を伺いました。



① 様々なものがナノレベルで可視化できる!

ナノテラスの放射光は、電子にエネルギーを与える直線型と円形の加速器等で発射されるため(光の波動の山と谷が揃う成分が多い)、**太陽光の10億倍?!もの明るさの光**になると言われています。他方、従来の放射光は、光の波動が不揃いだったため、情報が平均化され詳細は曖昧なままでしたが、**ナノテラスではナノレベルで生命や**

物質の機能を可視化できるため、例えば、脳内の神経を自然な形で観察できることでアルツハイマー病の原因解明や、かつお節内部の熟成過程を可視化する「プロセスの可視化」等分野を問わず利用できる「**様々な分野の科学技術の基本**」*と言われており、大きな可能性を秘めています。
*一般社団法人光科学イノベーションセンターHPより。

② ナノテラスは世界で3番目の次世代放射光施設!

ナノテラスは、最新の加速器、蓄積リング、ビームラインの組み合わせで構成された、スウェーデン(MAX-IV)、フランス(ESRF-EBS)に次ぐ、**世界3番目の最新最高性能**を誇る次世代

放射光施設であり、本施設では**ほぼ100%国産の技術**を用いているため、技術のアップグレードがより容易になります。

③ 地域経済への大きな波及効果が期待できる!

ナノテラスの経済効果については、平成30年8月に東北経済連合会が発表した試算によれば、**10年間で1.9兆円**。うち、研究成果を活かした新製品開発等による**全国の市場創出効果は、1.624億円**、**宮城県内の地元波及効果は2777億円**に上ります。

特に、宮城県内への波及のうち**企業拠点の集積**

による効果は**1632億円**に上り、県内での**雇用創出効果は1万9123人**、**税収効果は宮城県で51億円**、**仙台市で48億円**が見込まれています。

宮城県、仙台市が東日本大震災からの復興の加速化を実現するための起爆剤にもなりえる「ナノテラス」。「ナノテラス」の円滑な運用に必要な財政支援等、国政からサポートして参ります!

Akiba

秋葉代議士

秋葉代議士

秋葉代議士

秋葉代議士

秋葉代議士

秋葉代議士

秋葉代議士

秋葉代議士

秋葉代議士

秋葉代議士

秋葉代議士

秋葉代議士

秋葉代議士

秋葉賢也代議士

Active Photographs

アクティブ7月フォトグラフ

東北バイオフードリサイクルの工場視察



フードロスなど食品廃棄物の年間発生量は1600万トン超ですが、仙台工場では一日最大40トンの食品廃棄物をメタンガス燃料に変え、一般家庭の約1500世帯分相当の発電供給と、CO2を年間約3000t削減しています。そして、このプラントの最大の特徴は、異物混入の食品廃棄物を全て粉碎して、有機物と、それ以外の容器や包装紙等に分別できる点が優れています。こうした最先端の技術力を国内はもとより海外展開にも繋げていきたいものですね。

泉区「とも子助産院」を訪ねてヒアリング

今年の4月から出産育児一時金を50万円に引き上げましたが、母子手帳をもらうまでの1~2ヶ月の間に要する医療費も支援対象にしてほしい等、実態を踏まえた貴重なご意見を頂戴しました。とてもわかりやすい『お産のご案内』のパンフレットにも感心しました。



若林区「東北ボーリング株式会社」を訪問



新社屋は、宮城県では初となる木造の「ZEB」(Net Zero Energy Building) すなわち建物で消費する年間の一次エネルギーの収支をゼロにすることを目指した建物で、地中熱利用による省エネ技術や太陽光発電、蓄電池等で達成されています。宮城県産の木材がふだんに使用されており、木の香りが安らぎを与えてくれますね!

タウンミーティング

(国政報告会)

- 8月25日(金) 19:00 **若林区** 連坊コミュニティーセンター別館 (木ノ下1-23-23)
- 8月26日(土) 17:00 **宮城野区** 岩切市民センター (岩切字三所南88-2)
- 8月26日(土) 19:00 **泉区** 寺岡市民センター (寺岡2-14-4)

※感染予防対策等に留意して実施します。

プラスチック製容器包装リサイクル「J&T環境株」視察

政府のモデル事業認定の第一号として、仙台市の協力を得ながら、使用済みのプラスチックを回収し、ペール化、再生処理、製品化(パレット等)を一貫実施しています。また再生処理の選別工程で発生する残渣物を熱源にして廃棄物固形燃料を製造するなど、循環型社会の実現に向けて、全国的にも希有な最先端の取組をしている工場です。



4年ぶりの「ふるさと対話集会」開催!



額賀福志郎先生をゲストにお迎えし、若林区・宮城野区・泉区の各エリアで開催。ざっくばらんな意見交換が出来ました。皆様から頂いた貴重なご意見・ご要望をしっかりと踏まえて政策に活かして参ります。

~ kenya's PLOFILE ~

- 昭和37年7月3日宮城県丸森町生まれ。寅年・蟹座・A型・180cm・70kg。
- 角田高校を経て、中央大学法学部卒業、東北大学大学院法学研究科博士課程前期修了(法学修士)、同法学研究科博士課程後期満期退学。
- (財)松下政経塾卒塾(第9期生 宮城県初)を経て、宮城県議会議員(3期)、総務大臣政務官、厚生労働副大臣および復興副大臣、衆議院環境委員長、内閣総理大臣補佐官、復興大臣・福島原発事故再生総括担当を務める。現在、衆議院議員(7期連続当選)。
- 母校の中央大学商議員や保護司を務める。東北医科薬科大学講師、宮城大学講師、仙台青葉学院短期大学講師などを歴任。



秋葉賢也
事務所

www.akiba21.net

〒981-3121 仙台市泉区上谷刈4-17-16
Tel 022(375)4477 Fax 022(375)0057
購読料 年額10,000円 自由民主党宮城県第二選挙区支部

※ お願い 本紙「サポーターズタイムズ」を是非ご購読ください
⇒ お申込みは仙台事務所までお電話を !!

ハガキや切手、コピー用紙などを、是非、カンパ下さい!!